

## 広島ガンバ・コンソート 第16回発表会

# イギリスコンソート音楽の源流をたどる Vol.1

2025年1月19日(日) 開演:15:00(開場14:30)

広島市己斐公民館 大集会室

### ❖アンサンブル 第一部:スザンナのお話

D.L.セコンド (c.1520-after1559)

“Susanne un jour”

A.フェラボスコ1世(1543-1588)

“Susanna fayre sometime of love”, Motet “Ingenuit Susanna”

O.ラッスス(1532-1594)

“Susanne un jour”



ティントレット作「スザンナの水浴」

### ❖ソロ

作者不詳 柳の唄 Willow song

T.モーリー(1557-1602) それは恋人たち

(中野)

M.マレ(1656-1728)

ヴィオール曲集第3巻 第7組曲ト長調より プレリユード, ガボット, メヌエット

(余越)

ヴィオール曲集第3巻 第4組曲ニ長調より プラント, クーラント

(竹鶴)

～～休憩～～

ヴィオール曲集第2巻 第6組曲ホ短調より サント・コロンブ氏のためのトンボー

(河合)

ヴィオール曲集第3巻 第3組曲ヘ長調より シャコンヌ

(茶之原)

C.P.E.バッハ(1714-1788)

ヴィオラ・ダ・ガンバ ソナタ ニ長調 Wq.137, H.559より Adagio ma non tanto

(川田)

T.ヒューム (c.1569-1645) エア集 第1巻より キャプテンヒュームのパヴァーヌ

(上山)

※B.C.: 上山、河本



アルテミジア・ジェンティレスキ作  
「スザンナと長老たち」

### ❖アンサンブル 第二部:フェラボスコ1世の音楽

アルフォンソ・フェラボスコ1世(Alfonso Ferrabosco the elder)はイタリア出身のイギリス・ルネサンス音楽の作曲家。

マドリガール様式をイングランドにもたらし、エリザベス1世の宮廷楽師として雇われる。マドリガールのほか宗教曲も手懸けており、モテット、預言者エレミアの哀歌、アンセムなどがある。いずれもアカペラ様式で作曲されている。リュートとヴァイオリン合奏のために、ファンタジアやパヴァーヌ、ガリヤルド、イン・ノミネ、パッサメツォなどの器楽曲や舞曲も作曲した。

“Ut re mi fa sol la”

Madrigal “Zefiro torna”

Fantasia No.1 in F

演奏:広島ガンバ・コンソート

上山 摩希子 河合 初子 川田 直子 竹鶴 紘子 茶之原 修 中野 洋子 丸山 法子 余越 繁美  
[指導]河本 基實